



バージョン : 1.3 JP / 商品番号 : 00602-3-105

## 改造マニュアル MDD/MDP スイッチ

運転開始前に注意深くお読みください！

オリジナル改造マニュアル

**APV**  
www.apv.at <sup>®</sup>

# 目次

<b>1</b>	<b>スイッチ／ラベルの取り付け</b> .....	<b>3</b>
1.1	アダプタープレートの取り付け.....	3
1.2	スイッチ位置ラベル.....	3
1.3	カバーの取り外し.....	4
<b>2</b>	<b>スイッチの配線</b> .....	<b>4</b>
2.1	散布ディスクモーターの配線.....	4
2.2	ファンモーターの配線.....	5
2.3	マルチドージング装置への取り付け.....	5
2.4	スイッチの配線.....	6
<b>3</b>	<b>スイッチの取り付け－スイッチ位置</b> .....	<b>7</b>
3.1	カバー／スイッチの取り付け.....	7
<b>4</b>	<b>スイッチ位置の説明</b> .....	<b>8</b>
4.1	スイッチ位置 散布ディスク.....	8
4.2	スイッチ位置 ファン.....	8
4.3	5.2 制御モジュール－機械タイプの変更.....	9
<b>5</b>	<b>接続図 MDD/MDP</b> .....	<b>10</b>
<b>6</b>	<b>スイッチ接続図</b> .....	<b>11</b>

# 1 スイッチ／ラベルの取り付け

## 1.1 アダプタープレートの取り付け



皿タッピングネジ（BN995-2.9x13）4本で、アダプタープレートをスイッチに、**図1**のように取り付けてください。

図1

## 1.2 スイッチ位置ラベル



既にマルチドージング装置に付いている、穴のスイッチ位置に、**図2**のようにラベルを貼り付けてください。

図2

## 1.3 カバーの取り外し

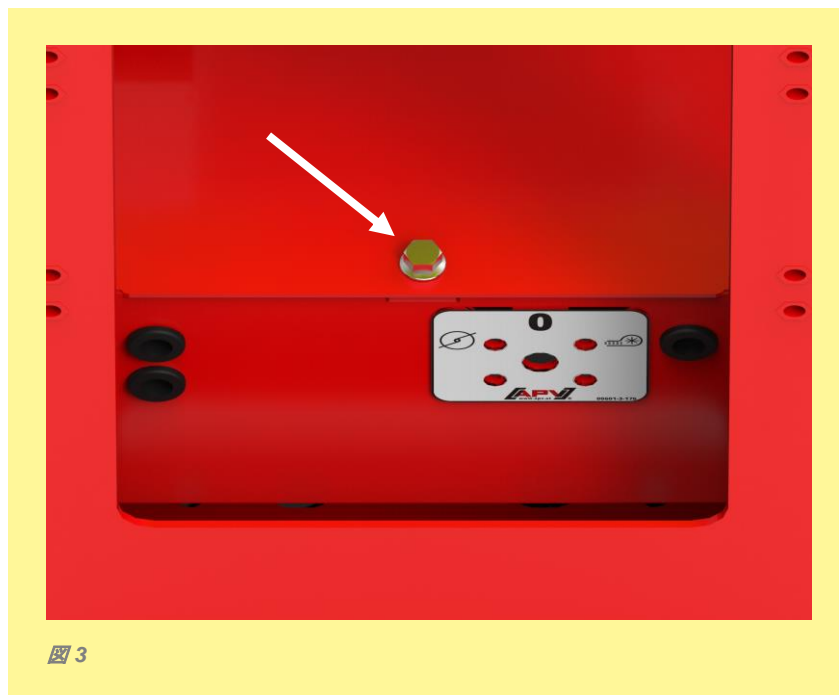


図 3

図 3 の六角ボルト  
(レンチサイズ 10) を外し、カバー  
を上方に折り畳んで、取り外してく  
ださい。

## 2 スイッチの配線

MDD (散布ディスク付き) か MDP (電動ファン付き) のどちらが付いているかによって、散布ディスクまたはファンの接続ケーブルを端子台から外す必要があります (10 ページの MDD/MDP 接続図を参照)。

### 2.1 散布ディスクモーターの配線

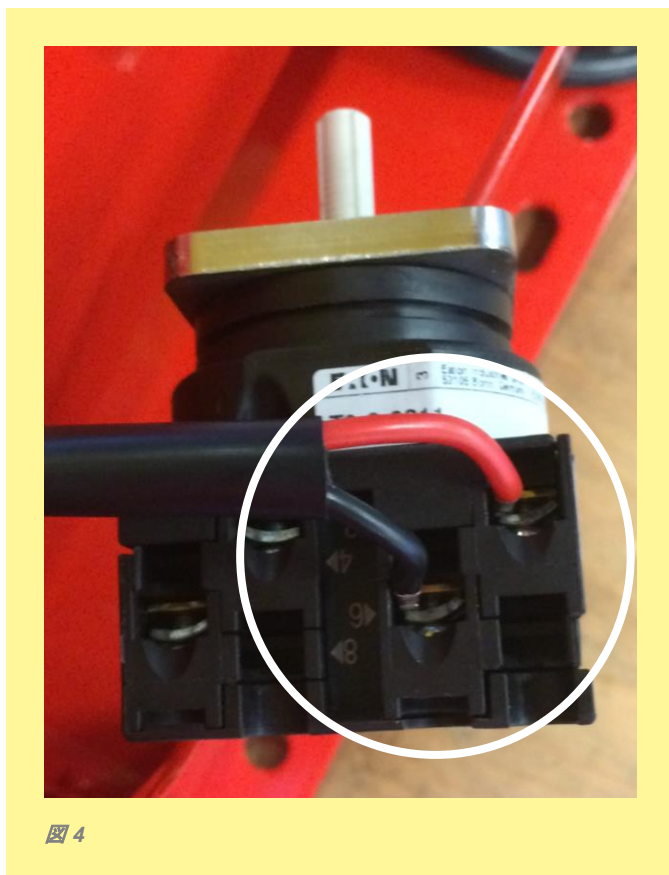


図 4

散布ディスクモーターの接続ケーブルを、図 4 の  
ように (赤色の接続ケーブルを端子 2 に、黒色の  
接続ケーブルを端子 6 に) スイッチに接続してく  
ださい。(接続については、11 ページのスイッチ  
接続図を参照)



## 2.2 ファンモーターの配線



図 5

ファンモーターの接続ケーブルを、図 5 のように（茶色の接続ケーブルを端子 4 に、青色の接続ケーブルを端子 8 に）スイッチに接続してください。（接続については、11 ページのスイッチ接続図を参照）

## 2.3 マルチドージング装置への取り付け

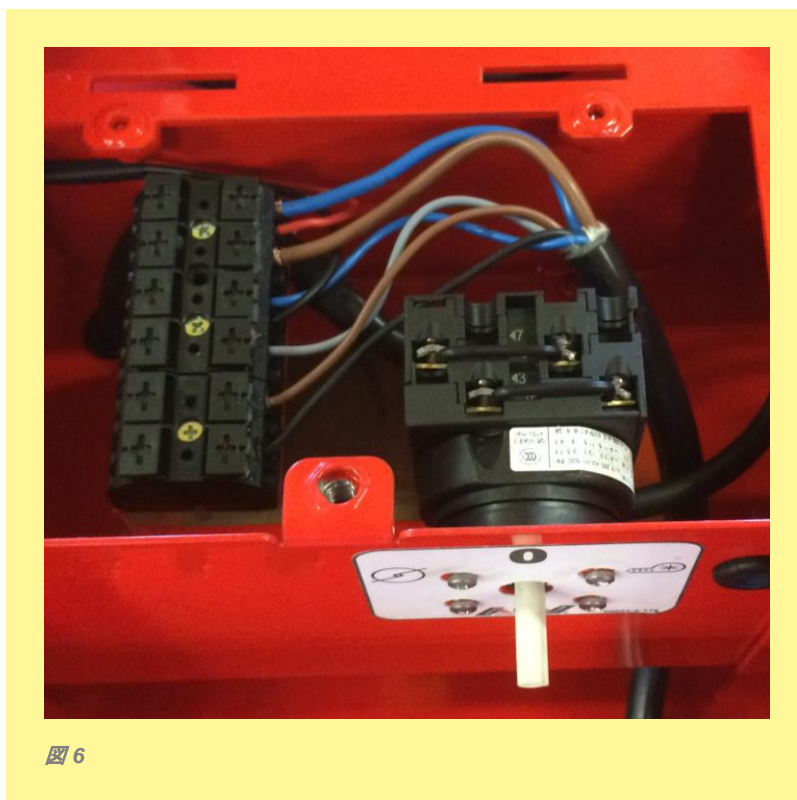


図 6

すでに接続してあるケーブルを下向きにして、マルチドージング装置の内側にフレーム（図 6）を通して、スイッチのシャフトを挿入してください。



図 7

ボタン頭ネジ (BN384-M3x5) 4 本で、スイッチをフレーム (図 7) に、外側から固定してください。

## 2.4 スイッチの配線



図 8

付属の接続ケーブルを、図 8 のように (茶色の接続ケーブルを端子 3 に、青色の接続ケーブルを端子 7 に) スイッチに接続してください。

(接続については、11 ページのスイッチ接続図を参照)



### 注意！

接続ケーブルがスイッチにしっかりと接続されていることを確認するために、ケーブルの絶縁体 (約 1 cm) を引っ張ってみてください。2 つのケーブルの端は、スイッチに接続する前に、燃り合わせないでください。

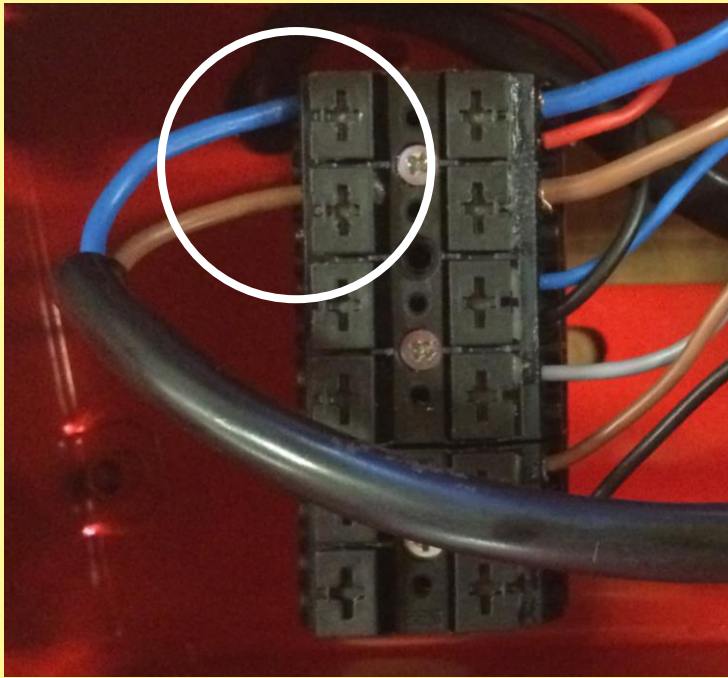


図 9

接続ケーブルのもう一方の端を、端子台の左側に接続します。接続は図 9 のようになります。

(接続については、11 ページのスイッチ接続図を参照)



### 注意！

接続ケーブルが端子台にしっかりと接続されていることを確認するために、ケーブルの絶縁体（約 1 cm）を引っ張ってみてください。2 つのケーブルの端は、端子台に接続する前に、撚り合わせないでください。

## 3 スイッチの取り付け – スイッチ位置

### 3.1 カバー／スイッチの取り付け

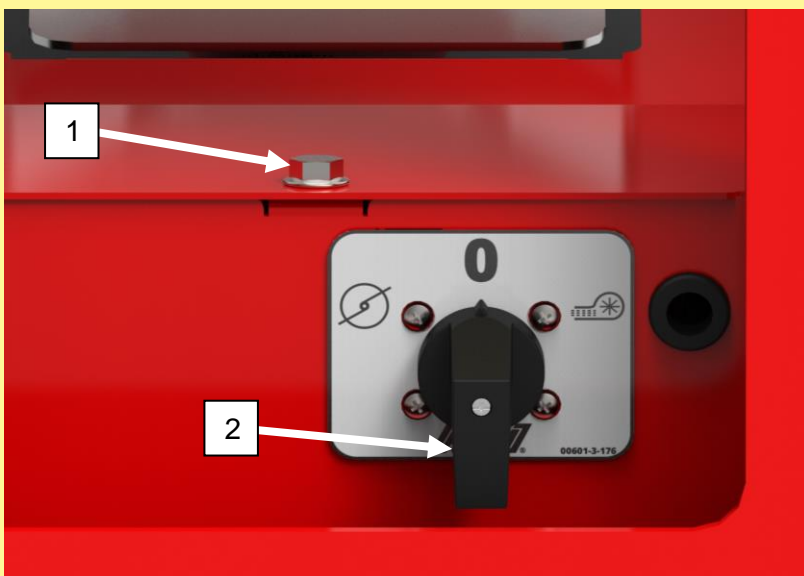


図 10

取り外してあった六角ボルトを用いて、カバーを再度取り付けます [1] (図 10 のように)。

スイッチのシャフトにスイッチレバーを挿入して [2]、中央のネジで固定します (図 10 のように)。

## 4 スイッチ位置の説明

### 4.1 スイッチ位置 散布ディスク

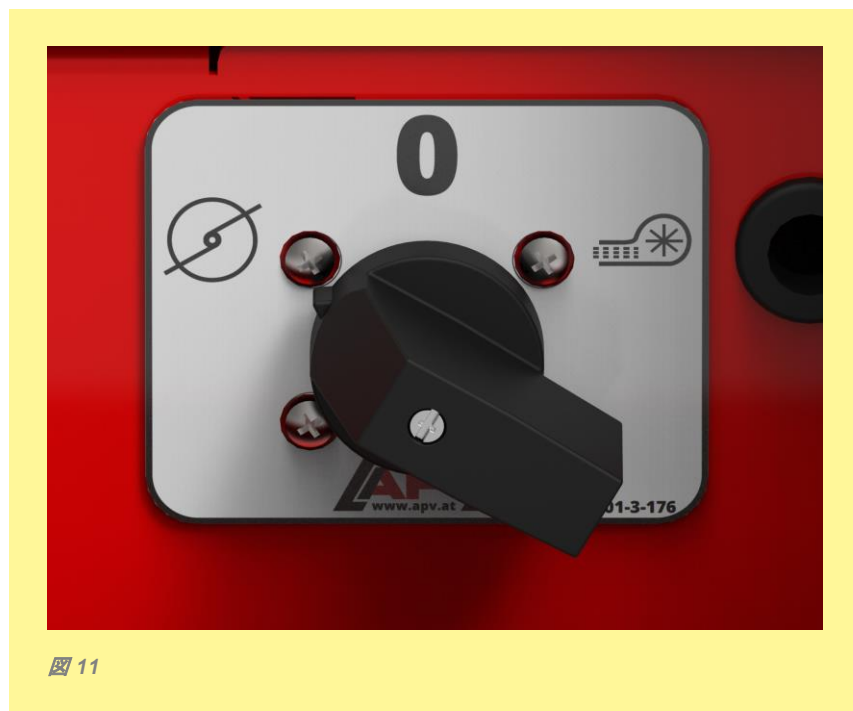


図 11

このスイッチ位置で、散布ディスクモーターが制御されます。

このスイッチ位置を選択する場合、制御モジュールのプログラミングメニューで、機械タイプ「MDD」を選択する必要があります。プログラミングメニューを呼び出す方法については、9 ページに記載されています。

### 4.2 スイッチ位置 ファン

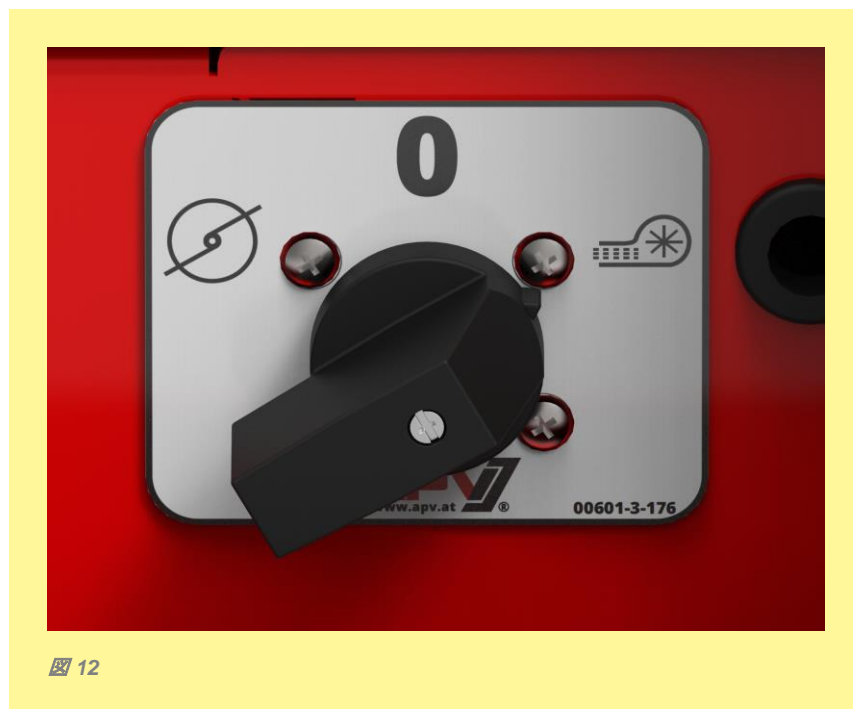


図 12

このスイッチ位置で、ファンモーターが制御されます。

このスイッチ位置を選択する場合、制御モジュールのプログラミングメニューで、機械タイプ「MDP」を選択する必要があります。プログラミングメニューを呼び出す方法については、9 ページに記載されています。



## 4.3 5.2 制御モジュール – 機械タイプの変更

プログラミングメニューを呼び出すには、起動中に次のキー（図 13 を参照）を同時に、顧客サービスメニューが現れるまで押し続ける必要があります。



図 13



プログラミングメニュー内のスクロール



パラメーターを変更



プログラミングの終了および確定



### 備考！

プログラミングメニューで値を変更して、プログラミングメニューを離れると、制御モジュールは独りでの OFF になります。

それから、変更した設定を受け入れるために、制御モジュールをスタートしてください。

### 0. Maschinentyp:

PS

設定を行う機械タイプを選択してください。  
PS、MDP、MDG、MDD

### 15. Abfrage Maschinentyp beim Einschalten?

NEIN

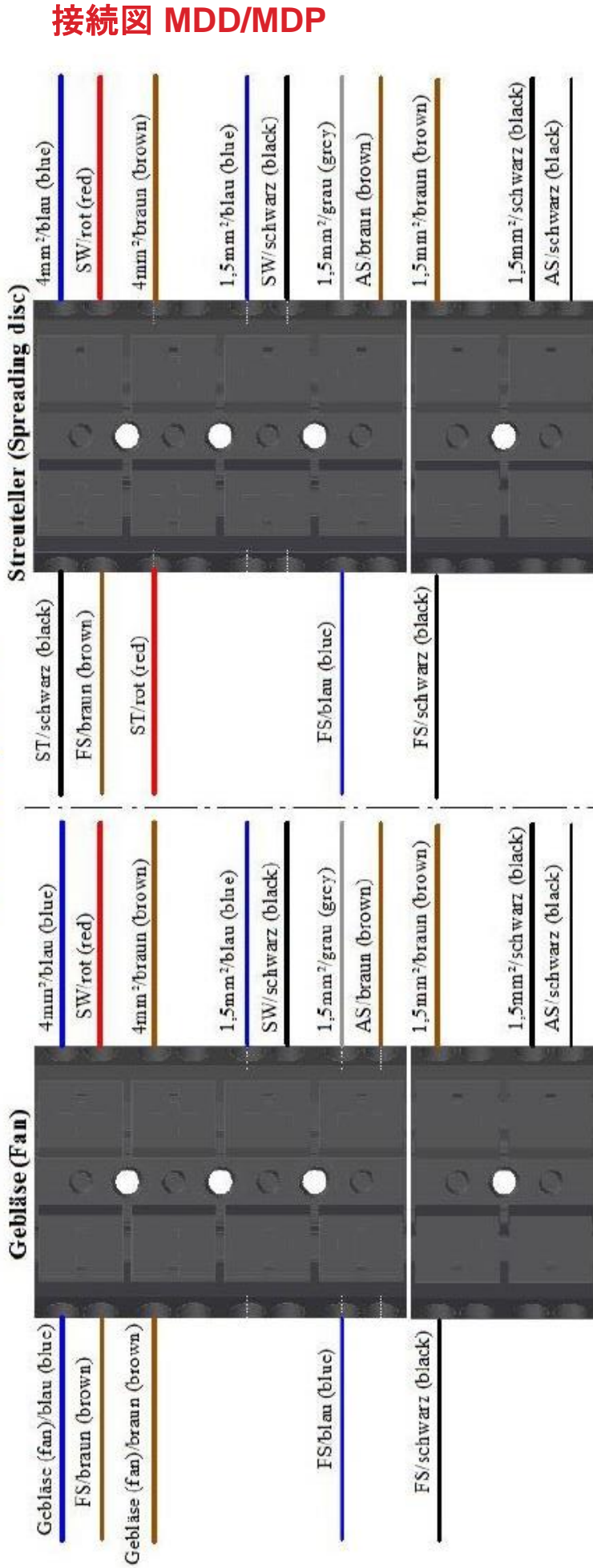
ここでは、操縦装置を ON にする度に、使用する機械タイプ（PS、MDP、MDG、MDD）を照会するべきかを設定できます。



### ヒント！

そうすることで、同じ操縦装置で複数の異なるタイプを操作する場合に、毎回プログラミングメニューを呼び出して、タイプを変更する必要がなくなります！

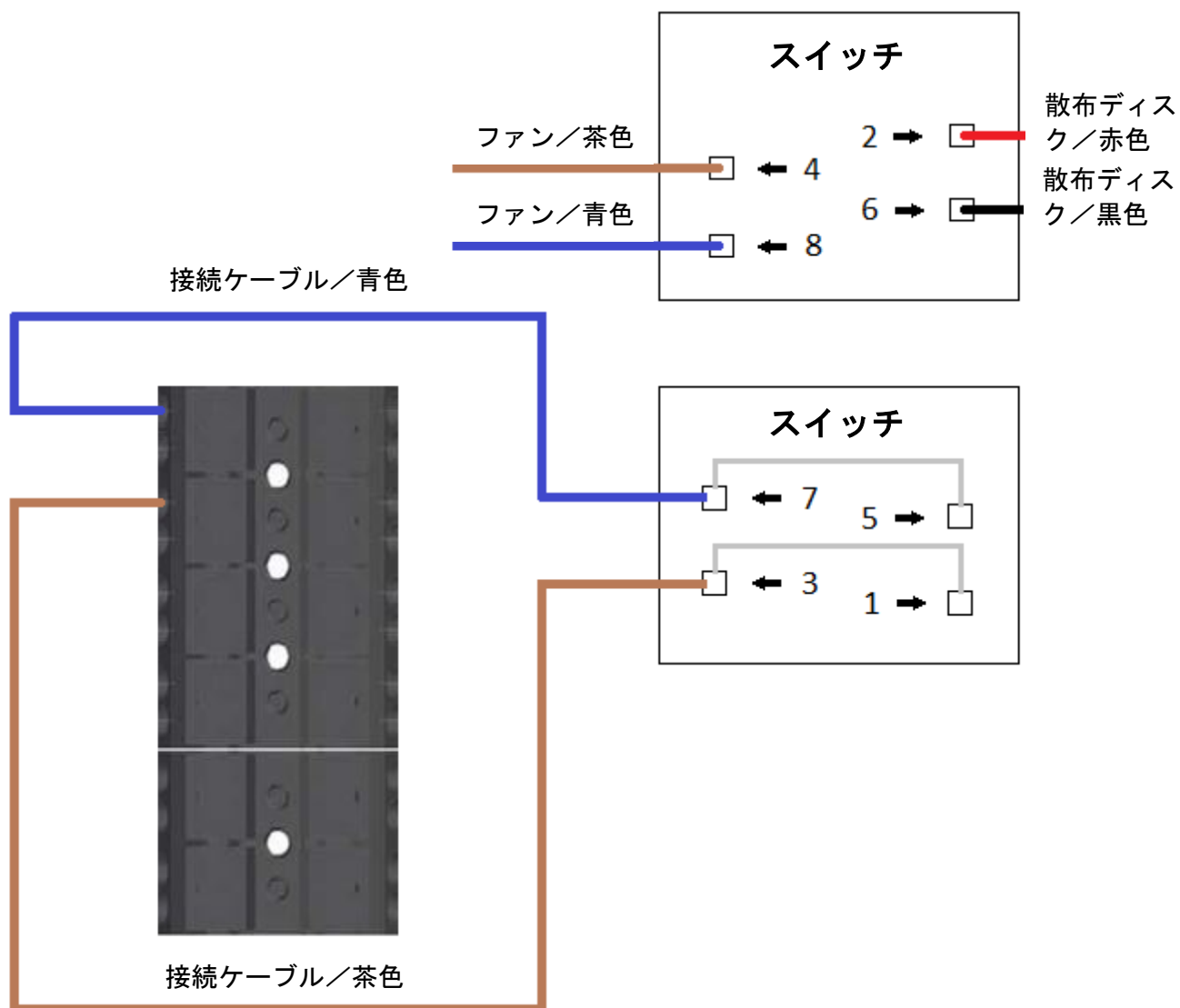
## Anschlussplan MD



## 5 接続図 MDD/MDP

Stecker-Pin (plug-Pin)	Gerätekabel (machine cable)	Gebläse (fan)	Streuteller (ST) (spreader disc)	Säwellenmotor (SW) (sowing shaft motor)	Füllstandsensor (FS) (fill level sensor)	Abdrehschalter (AS) (calibration button)
1	4 mm <sup>2</sup> / blau (blue)	4 mm <sup>2</sup> / blau (blue)	2,5 mm <sup>2</sup> / schwarz (black)	1,5 mm <sup>2</sup> / rot (red)	0,75 mm <sup>2</sup> / braun (brown)	
2	4 mm <sup>2</sup> / braun (brown)	4 mm <sup>2</sup> / braun (brown)	2,5 mm <sup>2</sup> / rot (red)			
3	1,5 mm <sup>2</sup> / blau (blue)			1,5 mm <sup>2</sup> / schwarz (black)		
4	1,5 mm <sup>2</sup> / grau (grey)				0,75 mm <sup>2</sup> / blau (blue)	0,75 mm <sup>2</sup> / braun (brown)
5	1,5 mm <sup>2</sup> / braun (brown)				0,75 mm <sup>2</sup> / schwarz (black)	
6	1,5 mm <sup>2</sup> / schwarz (black)					0,75 mm <sup>2</sup> / schwarz (black)

## 6 スイッチ接続図



# Qualität für Profis

- seit 1997 -



## APV – Technische Produkte GmbH HEADQUARTERS

Dallein 15, 3753 Hötzelendorf, Austria

Tel.: +43 (0) 2913 / 8001

Fax: +43 (0) 2913 / 8002

E-mail: [office@apv.at](mailto:office@apv.at)

URL: [www.apv.at](http://www.apv.at)



## APV Kompetenz-Center Nord GmbH

Westerburger Weg 49a, 26203 Wardenburg, Germany

Tel.: +49 (0) 4407 / 71865-0

Fax: +49 (0) 4407 / 71865-19

E-mail: [office@apv-deutschland.de](mailto:office@apv-deutschland.de)

URL: [www.apv-deutschland.de](http://www.apv-deutschland.de)

### インプリント

APV – Technische Produkte GmbH、社長 : Ing. Jürgen Schöls、Dallein 15,  
3753 Hötzelendorf, Austria、[marketing@apv.at](mailto:marketing@apv.at)、[www.apv.at](http://www.apv.at)、付加価値税登録番号 : ATU 5067 1107

APV Kompetenz-Center Nord GmbH、社長 : Ing. Jürgen Schöls、Westerburger Weg 49a,  
26203 Wardenburg, Germany、Tel.: +49 (0) 4407 / 718650、[office@apv-deutschland.de](mailto:office@apv-deutschland.de)、[www.apv-deutschland.de](http://www.apv-deutschland.de)  
納税者番号 : 64/213/01979、登記裁判所 : 26122 Oldenburg, Germany、付加価値税登録番号 : DE815600103

写真 : 自社写真 (© APV)

コンセプト&テキスト : Mag. Michaela Klein、Julia Zach, M.A.、Ing. Peter Bauer、Claudia Redl  
グラフィック : Jürgen Undeutsch, M.A. (Undeutsch Media eU)、Carina Fressner, B.A. (Undeutsch Media eU)、Claudia Redl